

瀬戸内海の環境保全事業

寄付者にステッカー

岡山のNPO法人作製



NPO法人グリーンパートナーおかやまが作製したステッカー

瀬戸内海の環境保全活動に取り組んでいる岡山市のNPO法人・グリーンパートナーおかやま（藤原瑠美子代表）は、海底ごみ回収事業などに充てる費用を寄付（1口1千円）してくれた人に配布するマグネツトステッカーを作製

した。

直径5・2センチの円形で「晴れの国・岡山」を象徴する太陽、緑豊かな島々、穏やかな波、「海のゆりかご」とも呼ばれる海草・アマモに隠れる魚の姿を描いている。同市の染色家徳田恭子さんがデザインした。

同法人は昨年10月、県や岡山大学などと連携して「世界の宝石・瀬戸内海を磨く」と銘打った事業をスター

ト。海底ごみを含む海ごみの現状調査などに取り組む。事業に充てる寄付を募るため基金も立ち上げており、ステッカーは協力者に配る。

藤原代表は「ステッカーが美しく豊かな瀬戸内海を願う仲間の目印になれば」と話している。問い合わせは同法人（086-267-2478）。

（池葉須則夫）